

●地域経済レポート特集号／REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第43号



国際協力と地域経済の活性化

人口減少時代の中では、縮小する域内需要に依存する経済構造からの脱皮が重要なテーマの一つになります。国際協力の対象となっている国々や地域は、魅力のある海外市場となっていく可能性を秘めており、グローバルな視野で新興国や開発途上国の成長を取り込んでいくことが求められます。

また、近年は地方の中小企業や自治体との連携による国際協力が展開されるようになり、これらを地域経済の活性化に結び付けていくことが、国際協力政策でも期待されるようになってきました。

国際協力が地域経済の活性化に果たす役割やその可能性について考えていきます。

Contents

巻頭エッセイ

国際協力と地域政策の融合	1
マルシェノルド編集主幹 小磯修二	

インタビュー

国際協力と地域の活性化に向けて	2
独立行政法人国際協力機構（JICA） 副理事長 越川和彦氏	

寄稿

中小企業の海外展開と国際協力	10
独立行政法人国際協力機構 北海道センター（JICA北海道） 中野 智	

地域事例1

世界に目を向け、地域を発信する	
～十勝・帯広地域に根付く国際協力の輪～	16

地域事例2

国際協力による地域再生	
～石炭事業の存続からビジネス展開へ～	21

お知らせ

日本海オロロン街道 よくばりスタンプラリー	26
お知らせ	27

表紙の切り絵作家

三苦 麻由子 *Mayuko Mitoma*

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。1994年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、本号テーマ・イメージによるオリジナル作品。